

デフリンピック2017 ～トルコ・サムスン～

JAPAN SPORT  
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

## ダブルス2回戦

作成: 山本広報

### ■平成29年7月21日(金)

7:30 朝食  
8:00 選手村出発  
8:40 試合会場入り  
9:00～9:30 練習  
10:00～11:30 松下・笹島試合  
10:30～12:00 梶下・親松試合  
13:00～ 昼食、買い出し、フリータイム  
20:00 晩御飯  
21:00～21:30 ミーティング  
21:30～ 解散、就寝

### 【男子ダブルス2回戦結果】

松下 2回戦勝利！！

梶下・親松 6-1,6-2 ●Mahmut Can Aydin・Sercan Yesilova(トルコ):第8シード

松下・笹島● 1-6,(4)6-7 ○Jack Alexander Clifton・Lewis Gordon Fletcher(イギリス):第4シード

※ ダブルス1回戦はともに BY の為、試合なし。



松下・笹島ペアは第4シードのイギリスペアとの対戦。写真の通り、イギリス選手とは身長差があり、相手のネットプレーで決められるパターンが多かった。1セット目は1-6と圧倒的なスコアで奪われたが、2セット目は松下・笹島ペアも諦めない気持ちを出し本領発揮。コミュニケーションをとり、戦略を色々変えていき、4-1と優勢の状態だったが、イギリスペアも負けず調子を取り戻し、タイブレークに突入。タイブレークの結果 4-7 で惜しくも敗退となった。





梶下・親松ペアは第8シードのトルコペアとの対戦。  
トルコペアの片方の選手はシングルスで笹島選手を倒した選手です。  
梶下・親松ペアはリラックスした状態で試合に入り、順当な試合運びを見せた。  
トルコ選手の弱点を積極的に攻め、圧倒的なスコアで勝利し、ベスト8進出です。  
次の対戦は前回デフリンピックのダブルスで金メダルを取ったドイツペアです。

### 斉藤監督コメント

今日はメダル獲得賭けての一番の男子ダブルス戦です。先に松下、笹島が試合入りスタートしました。1セットはイギリス選手の身長差がかなりあり前衛プレイヤーがボレー、ポーチ、スマッシュなど決められてしまうパターンがありました。2セット目に相手を揺さぶって決めるパターンの作戦を変えて何とか接戦に持ち込みましたが惜しくも敗退でした。でもやられても諦めないという覇気が出ており頑張っていました。今後の課題になります。梶下、親松はトルコ選手との試合ですが片方は男子シングルスで笹島選手を倒した人です。シングルスを見て弱い所を分かっており積極的に攻撃しました。圧勝でした。次戦は明後日23日ベスト4に賭けて第2シードドイツ選手と当たります。明日は男子シングルスベスト8に賭けて松下選手が入ります。

